

水防災意識社会 再構築ビジョン

仙台市における取り組み

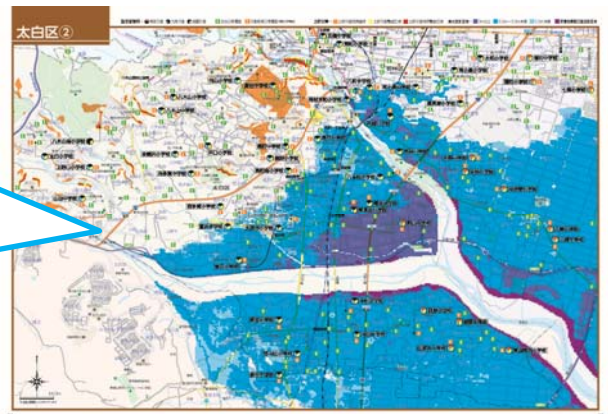


仙台防災タウンページの発行

・NTTタウンページ株式会社と防災啓発情報等に関する協定に基づき、仙台市が監修を行った。冊子は今年9月から全戸に配布を行っており、今後も継続的な取り組みとする予定である。

・非常時持出品の準備、避難情報の入手方法、避難のタイミングと行動など、基本的な情報のほか、想定し得る最大規模降雨(L2)による洪水浸水想定区域を表示したハザードマップを掲載している。

※L2の地域説明会
31/50地区で開催
平成29年11月30日現在



- ・ハザードマップでは、浸水深による3段階の色分けに加え、家屋倒壊等氾濫想定区域を表示。
- ・土砂災害のおそれのある区域(土砂災害警戒区域等)も表示。
- ・定期的に内容の更新を行い、新たにL2による区域の公表された河川を追加で表示する予定。

要配慮者利用施設の 管理者向け説明会を実施

昨年の台風10号の被害を受け、水害・土砂災害のおそれがある区域に立地する要配慮者施設の管理者等を対象に、防災に関する説明会を実施した。



平成29年4月26日(水) 仙台市役所8Fホールにて実施



平成29年4月19日(水) 谷地堀下流域から旧笹川北目橋の区間を巡視

河川巡視を実施

水防法に基づき、毎年関係機関と合同で河川巡視を行っている。今年度も出水期前に実施し、河川の安全や工事の進捗状況等を確認した。